

御喜楽
繋々
けいけい

一、よっちゃよれ 御喜楽繋々 波瀾万丈へのかっぱ
黄昏色を日暮れにとるか 夜明けにとるか
聞いてはみたが もの言わぬ月
頭をかいて雲隠れ
ちよござい ちよござい とらっくよさこい
萬御喜楽承☑

土佐は良い国 南をうけて 薩摩おろしが そよそよと
(ヨイサ) あらうれしや絶景絶景 (ホイサ) あな楽しや三十六計
(ヨイサ) 宵にヒソヒソ (I A)(A I)
(ホイサ) 夜半にクスクス (* 州 I)
(ヨイサ) 夜が底から (ホイサ) 白くなる
ヨイサ ホイサ x16
ヨイヤサ x6 ヨイヤサのヨイヤサ

二、よっちゃよれ 御喜楽繋々 抱腹絶倒へのかっぱ
墨の闇雲 空を一握 闇夜のカラス
ならばならばと ほくそ笑み
けんけんがくがく 皮算用
ちよござい ちよござい とらっくよさこい
萬御喜楽承☑

ゆうたちいかんちや おらんくの池にや 潮吹くさかなが泳ぎよる
(ヨイサ) あらうれしや絶景絶景 (ホイサ) あな楽しや三十六計
(ヨイサ) 暮れてネエネエ (-A-)
(ホイサ) 明けてクラクラ ((* V I))
(ヨイサ) 今日が明日を (ホイサ) 連れてくる
ヨイサ ホイサ x16
ヨイヤサ x6 ヨイヤサのヨイヤサ